

増田英次 写真展『法律家が魅せられた豊穣なるアジアの海』

南国、なかでも沖縄・アジア周辺の海には、人々を引きつけて止まない魅力があります。群青色の海、濃密な魚影と豊穣な生物や地形が作り出す海中模様、どこまでも続くコバルトブルーの空、突然訪れる激しいスコール、熱風の中で時より感じる清涼な風、そして心を溶かすような夕焼け・・・

本業では、企業間の交渉や紛争等で神経をすり減らすことも少なくない私にとって、沖縄・アジアの海は、癒やしと安らぎの空間であり、また、私のエネルギーの源泉でもあります。

そのような空間で得た私の体験を是非皆様にも共有頂くことができればとの想いから、このたび、沖縄・アジアの海の魅力に取り憑かれて今まで撮り溜めてきた写真を、水中マクロ、ワイド、半水面写真、夕景シーンを中心に、作品としてまとめることにしました。

ご来場の皆様には、沖縄・アジアの海の魅力を存分に堪能いただけたら幸いです。また、本業でお世話になっている方々には、私の「アナザーワールド」も垣間見ていただけると嬉しいです。

増田 英次 プロフィール

ますだえいじ。1963年岐阜県生まれ。弁護士として増田パートナーズ法律事務所を経営する傍ら、水中では清水淳氏に師事、陸上では水谷章人氏に師事（スポーツ写真プロ育成セミナー水谷塾第6期修了第43号）しながら、写真家として、水中写真・スポーツ写真を撮り続けている。豊穣なるアジアの海を巡ると共に、バンクーバーオリンピック、モーグルワールドカップ等での撮影も行う。ソチオリンピックの撮影も、モーグル、フィギュアスケート、アイスホッケーを中心に敢行の予定。

一般社団法人日本スポーツプレス協会顧問、弁護士・ニューヨーク州弁護士